



なかしん

中小企業景況レポート

No.48 中栄信用金庫 地域支援部

2023年7月～9月実績と2023年10月～12月見込み

◆ 調査概要

調査時期 2023年9月上旬
 調査地域 秦野市、伊勢原市、平塚市、厚木市、開成町
 調査企業数 340社
 回答企業数 329社

【調査先及び回答状況】

	調査先	回答数	回答率
製造業	94	93	98.9
卸売業	30	29	96.6
小売・飲食業	64	62	96.8
サービス業	51	50	98.0
建設業	65	60	92.3
不動産業	36	35	97.2
合計	340	329	96.7

◆ 7月～9月期の概況

～人材確保への対応に苦慮。景況感の悪化に繋がる～

当金庫主要営業地区内における中小企業を対象に景気動向調査を実施した結果、全業種総合の業況判断 D.I. は▲10.7を示し、前回調査(2023年4～6月期)に比べ10.1ポイントの悪化となりました。

今期の調査では、新型コロナウイルスの5類への移行による影響として、受注状況の改善に繋がった企業が見られるも、製造業や建設業、サービス業などの業種において、人材の確保に苦慮する企業が多く、人手不足を背景とする受注の機会損失や工期の長期化が顕在化したことにより業況判断 D.I. は悪化となっております。

特別調査では、2023年4月より月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率の引き上げを受け、時間外労働の状況及び時間外労働中の仕事に対するパフォーマンスに関する問いをしたところ、時間外労働の状況については、全体の約7割の企業が残業時間は「0～20時間以内」と回答しており、60時間超の企業は全体の1割未満という結果となっております。また、時間外労働中のパフォーマンスについては、全体の約7割の企業が「定時内と同じ程度のパフォーマンス」であると回答しております。

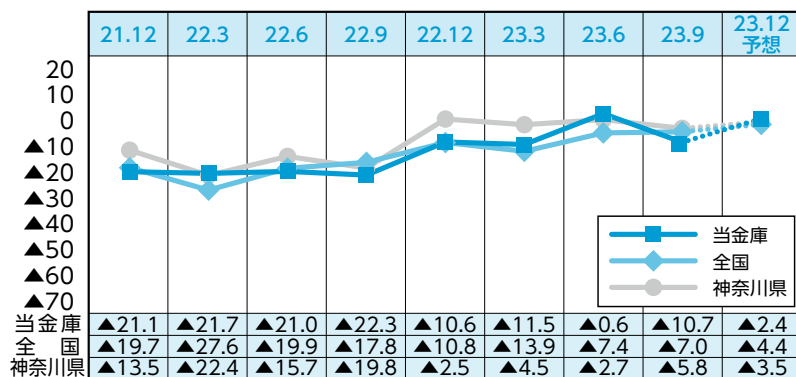
項目別にみると、売上実績 D.I. は7.6ポイント悪化の▲3.3、収益実績 D.I. は6.7ポイント悪化の▲11.6となっております。仕入価格 D.I. は3.3ポイント改善の61.8、資金繰り D.I. は6.6ポイント悪化の▲14.3、人手過不足 D.I. は2.6ポイント強まり▲34.0となっております。また、業種別の景況感では建設業が6.8ポイント改善の6.8、不動産業が2.8ポイント小幅悪化の0.0、小売・飲食業が8.0ポイント悪化の▲24.6、サービス業が14.0ポイント悪化の▲18.0、卸売業が17.2ポイント悪化の▲20.7、製造業が20.8ポイント悪化の▲9.7となっております。(業種別の詳細につきましては次頁以降をご参照ください。)

なお、全国の中小企業業況判断 D.I. は0.4ポイント小幅改善の▲7.0、神奈川県内につきましては3.1ポイント悪化の▲5.8となっております。(全国と神奈川県の D.I. 値につきましては信金中央金庫による調査に基づいております。以下同様。)

◆ 10月～12月期の見通し

来期の業況判断予想は8.3ポイント改善の▲2.4、売上額 D.I. は14.6ポイント改善の11.3、収益 D.I. は11.9ポイント改善の0.3の見通しとなっております。

業況判断 D.I. 値 (全業種)



全国、神奈川県の業況判断 D.I. 値は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所が全国約16,000(うち神奈川県約480)の中小企業を対象に実施している「全国中小企業景気動向調査」の調査データに基づいております。

D.I. 値とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「良い」「やや良い」と回答した企業の割合から、「悪い」「やや悪い」と回答した企業の割合を引いた値です。値が小さいほど業況判断は悪いということになります。

業種別景気天気図

	前期	今期	予想
総合			
製造業			
卸売業			
小売・飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			

※この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。

好調 ← → 低調
 良い ← → 悪い

製造業

●概況

製造業の業況判断 D.I. は前回調査比 20.8 ポイント悪化の▲9.7 となりました。項目別では、売上額 D.I. は前回調査比 9.7 ポイント悪化の▲10.8、収益 D.I. は 9.3 ポイント悪化の▲19.3 となっております。

経済活動の回復を背景に主要取引先からの受注量は安定して推移しております。

一方、原材料価格やエネルギー価格の高止まりにより、高騰分の価格転嫁が追い付かず、収益環境の悪化に繋がったことから、業況判断 D.I. は 4 期ぶりにマイナス域となっております。

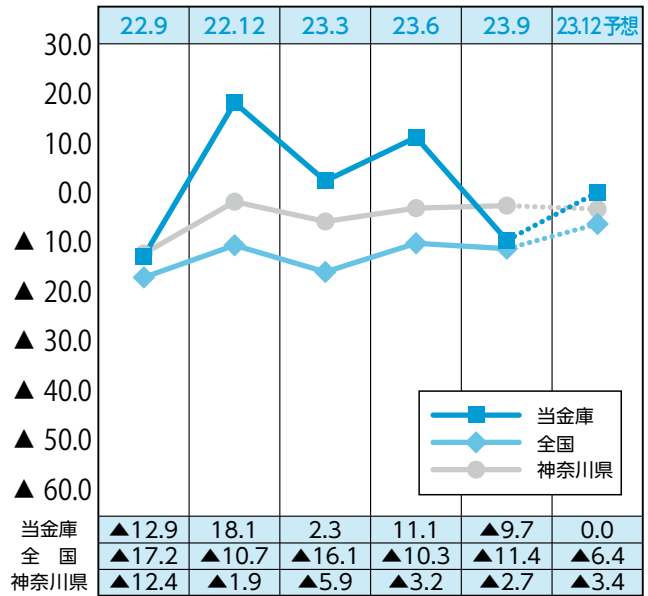
また、依然として人手不足による従業員の長時間労働が課題となっており、経営上の問題点としても人手不足と回答する企業が前回調査に比べ増加しております。

対応策として、補助金を活用した設備導入による機械化・DX 化を進める企業がみられております。

なお、全国は 1.1 ポイント小幅悪化の▲11.4 となっており、神奈川県は 0.5 ポイント小幅改善の▲2.7 となっております。

来期の予想業況判断につきましては 9.7 ポイント改善の 0.0 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	27.7	43.5	28.8	D.I.
前期実績	27.7	43.5	28.8	▲1.1	
当期実績	26.8	35.6	37.6	▲10.8	
来期予想	39.7	38.8	21.5	18.2	
前年同期比	33.3	25.9	40.8	▲7.5	

販売価格

	前期実績	26.6	66.8	6.6	D.I.
前期実績	26.6	66.8	6.6	20.0	
当期実績	24.7	71.0	4.3	20.4	
来期予想	19.3	78.6	2.1	17.2	

在庫

	前期実績	16.6	81.2	2.2	D.I.
前期実績	16.6	81.2	2.2	14.4	
当期実績	13.9	79.7	6.4	7.5	
来期予想	11.8	81.8	6.4	5.4	

人手

	前期実績	+5.5	60.1	34.4	D.I.
前期実績	+5.5	60.1	34.4	▲28.9	
当期実績	+9.6	60.3	30.1	▲20.5	
来期予想	+5.3	63.6	31.1	▲25.8	

収益

	前期実績	21.1	47.8	31.1	D.I.
前期実績	21.1	47.8	31.1	▲10.0	
当期実績	20.4	39.9	39.7	▲19.3	
来期予想	33.3	38.8	27.9	5.4	
前年同期比	24.7	30.2	45.1	▲20.4	

原材料価格

	前期実績	65.5	32.3	2.2	D.I.
前期実績	65.5	32.3	2.2	63.3	
当期実績	63.4	34.5	2.1	61.3	
来期予想	46.2	53.8		46.2	

資金繰り

	前期実績	14.4	66.8	18.8	D.I.
前期実績	14.4	66.8	18.8	▲4.4	
当期実績	+7.5	78.6	13.9	▲6.4	
来期予想	+10.7	78.6	10.7	0.0	

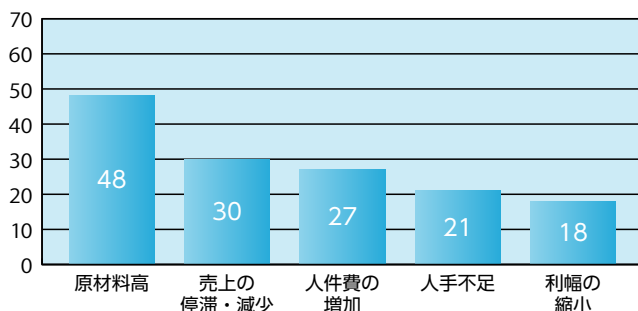
設備状況

	前期実績	+5.5	70.1	24.4	D.I.
前期実績	+5.5	70.1	24.4	▲18.9	
当期実績	+2.1	82.9	15.0	▲12.9	
来期予想	+3.2	78.4	18.4	▲15.2	

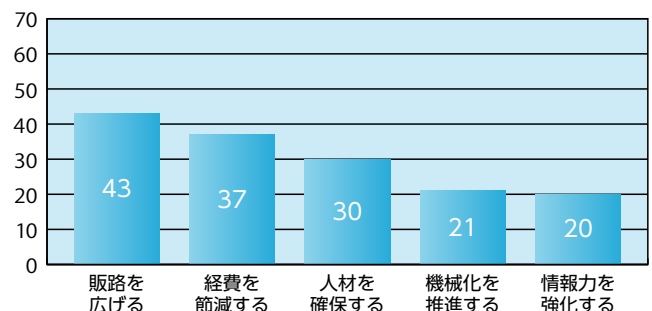
当期実績…2023年 7～9月期
来期予想…2023年 10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
過剰、楽 適正 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



卸売業

●概況

卸売業の業況判断 D.I. は前回調査比 17.2 ポイント悪化の▲20.7 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 21.4 ポイント悪化の▲3.5、収益 D.I. は 0.4 ポイント小幅改善の▲10.4 となっております。

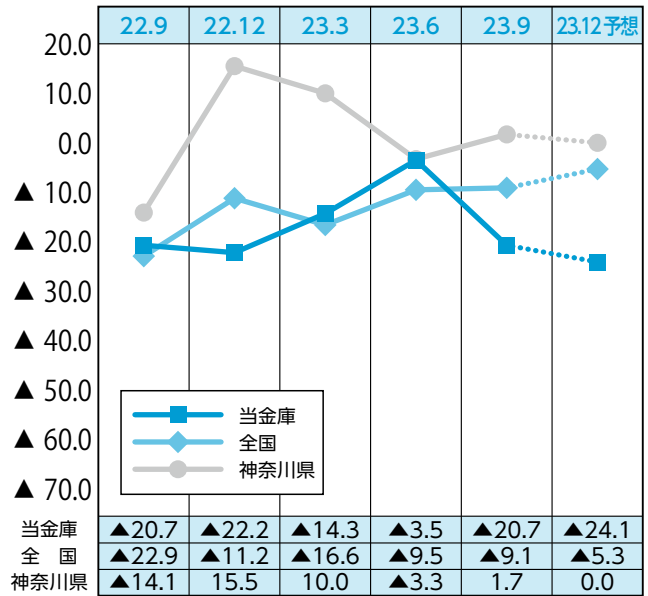
建材卸売業では、建築資材の高騰が続き、低価格な企業へと顧客が流れたことで受注量の減少がみられ、売上額 D.I. の悪化となっております。また、経営上の問題点としても、同業者間の競争激化と回答した企業が前回調査に比べ増加しております。

食品卸売業では、新型コロナウイルス 5 類への移行により飲食店からの受注が改善傾向となるも、仕入価格や配送費の増加等による利幅の縮小が課題となっており、対応に苦慮する企業がみられております。

なお、全国は 0.4 ポイント小幅改善の▲9.1 となっており、神奈川県は 5.0 ポイント改善の 1.7 となっております。

来期の予想業況判断につきましては 3.4 ポイント悪化の▲24.1 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	35.7	46.5	17.8	17.9	17.9
当期実績	27.5	41.5	31.0	▲3.5	▲3.5
来期予想	27.5	48.4	24.1	3.4	3.4
前年同期比	37.9	34.6	27.5	10.4	10.4

販売価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	50.0	46.5	3.5	46.5
当期実績	37.9	58.7	3.4	34.5
来期予想	34.4	62.2	3.4	31.0

在庫

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	17.8	82.2	17.8	17.8
当期実績	+10.3	82.9	6.8	3.5
来期予想	+6.8	89.8	3.4	3.4

人手

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	+3.5	78.7	17.8	▲14.3
当期実績	+10.7	60.8	28.5	▲17.8
来期予想	+7.1	64.4	28.5	▲21.4

収益

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	14.2	60.8	25.0	▲10.8	▲10.8
当期実績	20.6	48.4	31.0	▲10.4	▲10.4
来期予想	17.2	58.7	24.1	▲6.9	▲6.9
前年同期比	27.5	48.4	24.1	3.4	3.4

仕入価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	75.0	25.0	75.0	75.0
当期実績	65.5	31.1	3.4	62.1
来期予想	44.8	51.8	3.4	41.4

資金繰り

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	+3.5	78.7	17.8	▲14.3
当期実績	+10.3	65.6	24.1	▲13.8
来期予想	+6.8	69.1	24.1	▲17.3

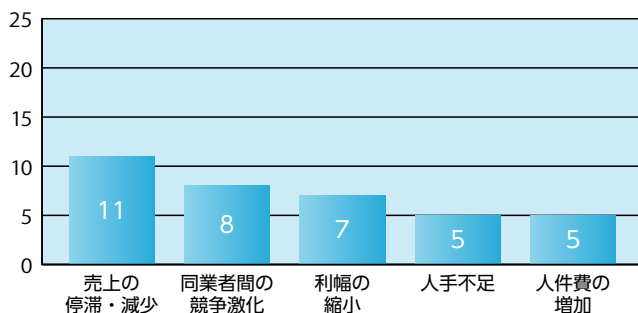
設備状況

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	92.9	7.1	92.9	▲7.1
当期実績	+6.8	76.0	17.2	▲10.4
来期予想	+3.4	79.4	17.2	▲13.8

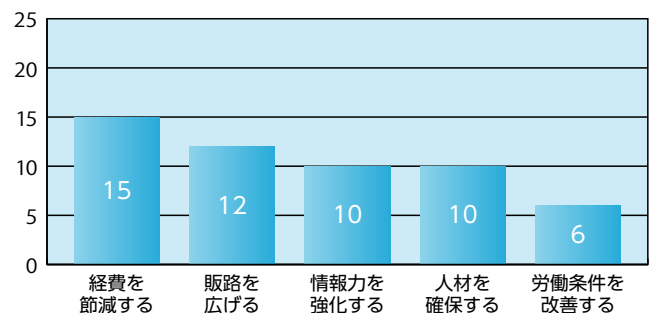
当期実績…2023年 7～9月期
来期予想…2023年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



小売・飲食業

●概況

小売・飲食業の業況判断 D.I. は前回調査比 8.0 ポイント悪化の▲24.6 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 3.4 ポイント改善の▲6.6、収益 D.I. は 9.7 ポイント悪化の▲18.1 となっております。

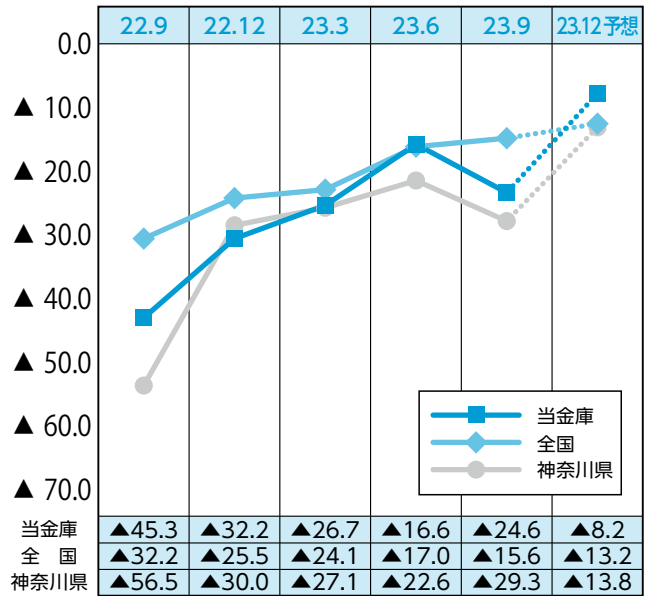
新型コロナウイルスの 5 類への移行に伴い、飲食店では、夜間の宴会等団体利用の需要が高まったことから、来店客数の増加となっております。

しかしながら、依然続く食用油や食材等仕入価格の上昇及び水道光熱費の値上げによる利幅の減少に加え、10月の最低賃金改定に伴う更なる収益環境の悪化が予想されており、利益確保に向けた動きとして当面の重点経営施策では、経費を節減すると回答した企業が最も多い回答となっております。

なお、全国は 1.4 ポイント小幅改善の▲15.6 となっており、神奈川県は 6.7 ポイント悪化の▲29.3 となっております。

来期の予想業況判断につきましては 16.4 ポイント改善の▲8.2 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	28.3	33.4	38.3	D.I.
前期実績	28.3	33.4	38.3	▲10.0	
当期実績	27.8	37.8	34.4	▲6.6	
来期予想	37.7	36.1	26.2	11.5	
前年同期比	40.9	29.6	29.5	11.4	

販売価格

	前期実績	45.0	50.0	5.0	D.I.
前期実績	45.0	50.0	5.0	40.0	
当期実績	39.3	49.3	11.4	27.9	
来期予想	40.9	51.0	8.1	32.8	

在庫

	前期実績	-10.0	85.0	5.0	D.I.
前期実績	-10.0	85.0	5.0	5.0	
当期実績	-4.9	88.6	6.5	▲1.6	
来期予想	-8.1	88.7	3.2	4.9	

人手

	前期実績	-8.3	70.1	21.6	D.I.
前期実績	-8.3	70.1	21.6	▲13.3	
当期実績	-4.9	64.0	31.1	▲26.2	
来期予想	-3.2	60.8	36.0	▲32.8	

収益

	前期実績	21.6	48.4	30.0	D.I.
前期実績	21.6	48.4	30.0	▲8.4	
当期実績	24.5	32.9	42.6	▲18.1	
来期予想	32.7	36.2	31.1	1.6	
前年同期比	36.0	31.3	32.7	3.3	

仕入価格

	前期実績	83.3	13.4	3.3	D.I.
前期実績	83.3	13.4	3.3	80.0	
当期実績	75.4	21.4	3.2	72.2	
来期予想	68.8	24.7	6.5	62.3	

資金繰り

	前期実績	-3.3	81.7	15.0	D.I.
前期実績	-3.3	81.7	15.0	▲11.7	
当期実績	-1.6	67.3	31.1	▲29.5	
来期予想	-6.5	67.3	26.2	▲19.7	

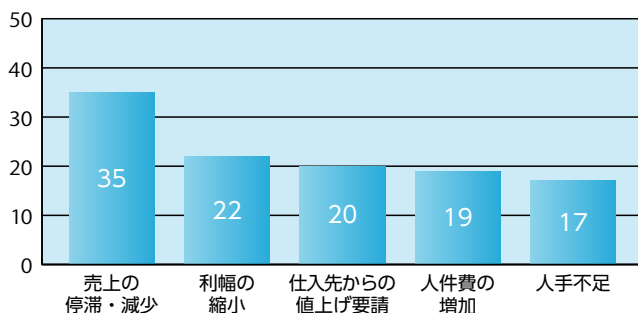
設備状況

	前期実績	-1.6	85.1	13.3	D.I.
前期実績	-1.6	85.1	13.3	▲11.7	
当期実績	-	88.6	11.4	▲11.4	
来期予想	-	86.9	13.1	▲13.1	

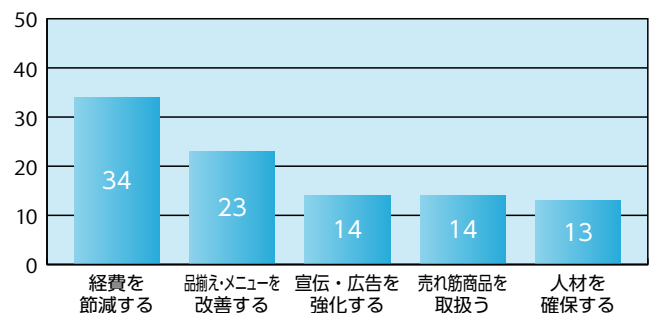
当期実績…2023年 7～9月期
来期予想…2023年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



サービス業

概況

サービス業の業況判断 D.I. は前回調査比 14.0 ポイント悪化の▲18.0 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 8.2 ポイント悪化の 4.0、収益 D.I. は 16.0 ポイント悪化の▲16.0 となっております。

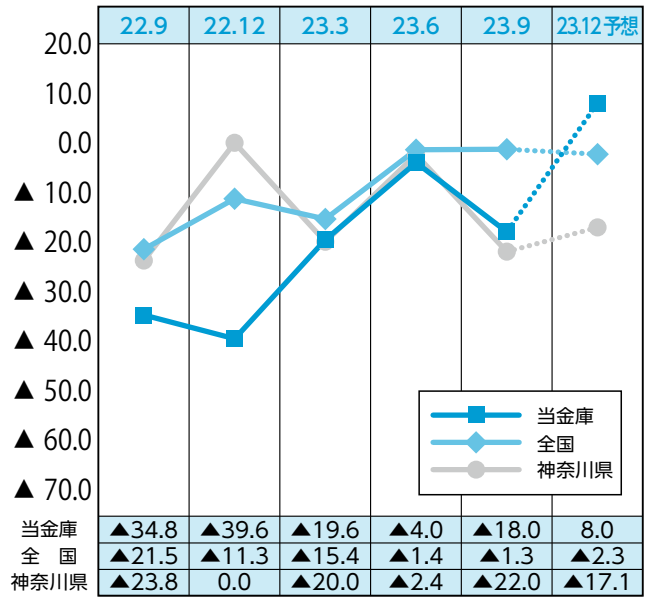
新型コロナウイルスの 5 類への移行に伴い、宿泊業や理美容業では、来店客数が増加し、運送業においても配送依頼の増加による受注状況の改善がみられております。

一方、原油価格や水道光熱費等コスト上昇による収益環境の悪化に加え、運送業や自動車整備業においても、人手不足を背景とする受注の機会損失が生じており、経営上の問題点としても人手不足と回答した企業が最も多いことから、人繰りに苦慮する企業がみられております。

なお、全国は 0.1 ポイント小幅改善の▲1.3 となっており、神奈川県は 19.6 ポイント悪化の▲22.0 となっております。

来期の予想業況判断につきましては 26.0 ポイント改善の 8.0 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	34.6	43.0	22.4	12.2	12.2
当期実績	28.0	48.0	24.0	4.0	4.0
来期予想	40.0	46.0	14.0	26.0	26.0
前年同期比	46.0	30.0	24.0	22.0	22.0

料金価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	18.3	79.7	2.0	16.3
当期実績	24.0	72.0	4.0	20.0
来期予想	22.0	76.0	2.0	20.0

資金繰り

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	-2.0	75.6	22.4	▲20.4
当期実績	-6.0	68.0	26.0	▲20.0
来期予想	12.0	68.0	20.0	▲8.0

設備状況

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	-2.0	80.0	18.0	▲16.0
当期実績	-4.0	72.0	24.0	▲20.0
来期予想	-4.0	70.0	26.0	▲22.0

収益

	前期実績	当期実績	来期予想	前年同期比	D.I.
前期実績	24.4	51.2	24.4	0.0	0.0
当期実績	-10.0	64.0	26.0	▲16.0	▲16.0
来期予想	24.0	64.0	12.0	12.0	12.0
前年同期比	28.0	48.0	24.0	4.0	4.0

材料価格

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	69.3	30.7	69.3	69.3
当期実績	72.0	28.0	72.0	72.0
来期予想	60.0	40.0	60.0	60.0

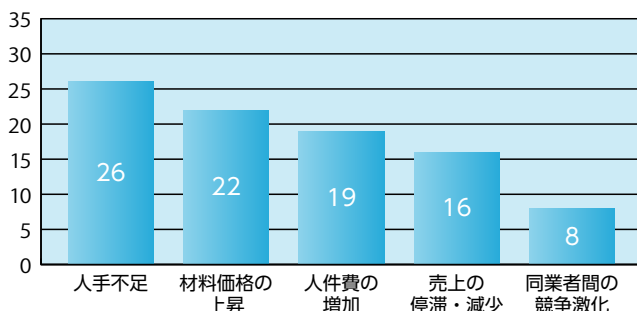
人手

	前期実績	当期実績	来期予想	D.I.
前期実績	-8.0	38.0	54.0	▲46.0
当期実績	-6.0	44.0	50.0	▲44.0
来期予想	-6.0	44.0	50.0	▲44.0

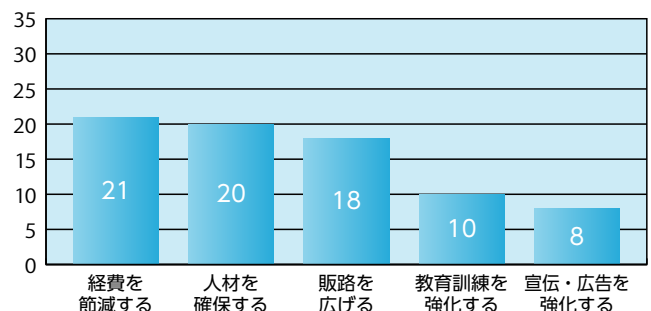
当期実績…2023年 7～9月期
来期予想…2023年 10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



建設業

概況

建設業の業況判断 D.I. は前回調査比 6.8 ポイント改善の 6.8 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 4.4 ポイント悪化の 15.2、収益 D.I. は 10.3 ポイント改善の 13.6 となっております。

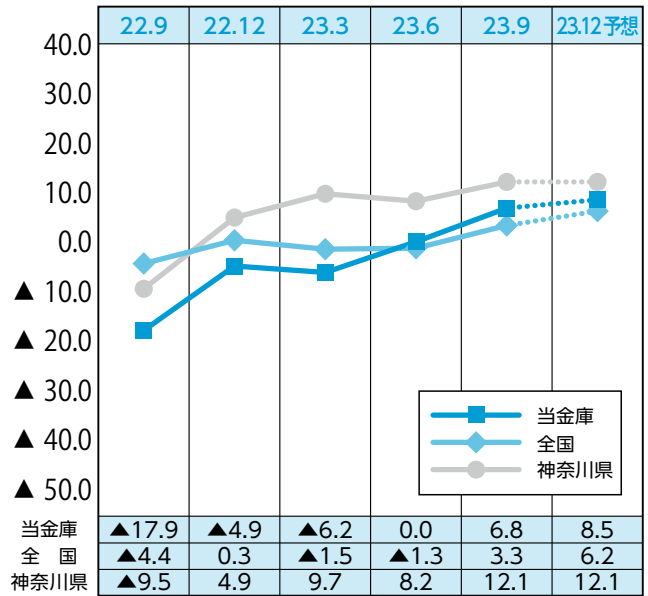
住宅関連工事を中心に、主要取引先からの安定した受注に加え、事業用建物等大規模な新規受注の獲得など、受注増加に繋がった企業がみられたことから、業況判断 D.I. は 2 期連続のプラス域で推移しております。

しかしながら、経営上の問題点として 5 割以上の企業が人手不足を挙げており、受注の機会損失や工期延長に加え、従業員の長時間労働が課題となっており、人材確保に向けた対応策として労働条件の改善に取り組む企業がみられております。

なお、全国は 4.6 ポイント改善の 3.3 となっており、神奈川県は 3.9 ポイント改善の 12.1 となっております。

来期の予想業況判断につきましては 1.7 ポイント小幅改善の 8.5 となっております。

業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績			D.I.
前期実績	40.9	37.8	21.3	19.6
当期実績	35.5	44.2	20.3	15.2
来期予想	30.5	45.8	23.7	6.8
前年同期比	47.4	27.2	25.4	22.0

請負価格

	前期実績			D.I.
前期実績	27.8	65.7	6.5	21.3
当期実績	28.8	59.4	11.8	17.0
来期予想	18.6	71.3	10.1	8.5

在庫

	前期実績			D.I.
前期実績	1.6	91.9	6.5	▲4.9
当期実績	5.0	88.3	6.7	▲1.7
来期予想	3.3	90.0	6.7	▲3.4

人手

	前期実績			D.I.
前期実績	49.2	50.8		▲50.8
当期実績	39.0	61.0		▲61.0
来期予想	39.0	61.0		▲61.0

収益

	前期実績			D.I.
前期実績	21.3	60.7	18.0	3.3
当期実績	32.2	49.2	18.6	13.6
来期予想	16.9	61.1	22.0	▲5.1
前年同期比	40.6	30.6	28.8	11.8

材料価格

	前期実績			D.I.
前期実績	70.4	24.7	4.9	65.5
当期実績	64.4	34.0	1.6	62.8
来期予想	55.9	44.1		55.9

資金繰り

	前期実績			D.I.
前期実績	11.4	72.3	16.3	▲4.9
当期実績	5.0	74.7	20.3	▲15.3
来期予想	8.4	78.1	13.5	▲5.1

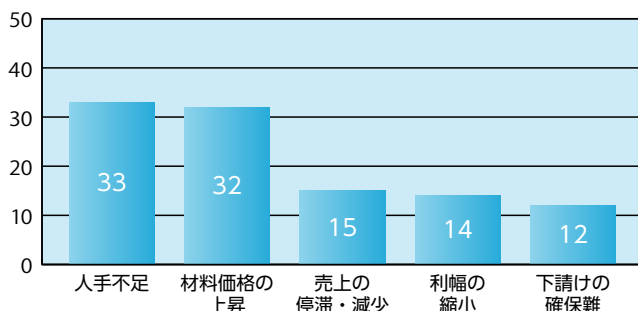
設備状況

	前期実績			D.I.
前期実績	1.6	90.3	8.1	▲6.5
当期実績	1.6	90.0	8.4	▲6.8
来期予想		91.6	8.4	▲8.4

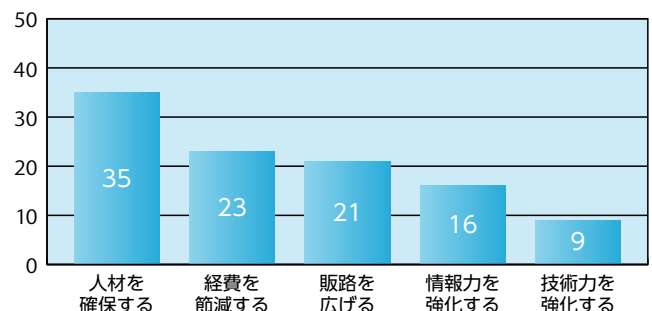
当期実績…2023年 7～9月期
来期予想…2023年 10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



不動産業

●概況

不動産業の業況判断 D.I. は前回調査比 2.8 ポイント小幅悪化の 0.0 となりました。項目別では、売上額 D.I. は 14.4 ポイント悪化の ▲20.0、収益 D.I. は 14.4 ポイント悪化の ▲17.2 となっております。

前回調査同様、当金庫主要営業エリア内における不動産ニーズは強く、保有在庫の早期売却が進んでいることから販売状況は好調を維持しております。

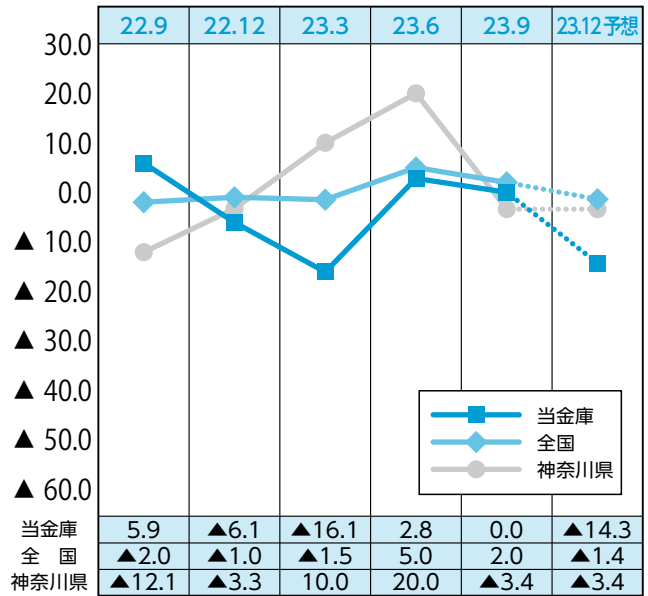
しかしながら、物価高騰を背景とした土地造成費等の費用が高騰したことで収益 D.I. の悪化となっております。

また、商品仕入では、引き続き需要が供給を上回る状況が続いており、保有在庫の不足感が強まっております。経営上の問題点としても、6 割以上の企業が商品物件の不足を挙げており、仕入に苦慮している企業が多く見受けられております。

なお、全国は 3.0 ポイント小幅悪化の 2.0 となっており、神奈川県は 23.4 ポイント悪化の ▲3.4 となっております。

来期の予想業況判断につきましては 14.3 ポイント悪化の ▲14.3 となっております。

●業況判断 D.I. 値



売上額

	前期実績	27.7	39.0	33.3	D.I.
前期実績	27.7	39.0	33.3	▲5.6	
当期実績	17.1	45.8	37.1	▲20.0	
来期予想	17.1	51.5	31.4	▲14.3	
前年同期比	17.1	45.8	37.1	▲20.0	

販売価格

	前期実績	16.6	69.6	13.8	D.I.
前期実績	16.6	69.6	13.8	2.8	
当期実績	17.1	68.7	14.2	2.9	
来期予想	14.2	65.8	20.0	▲5.8	

在庫

	前期実績	2.7	44.6	52.7	D.I.
前期実績	2.7	44.6	52.7	▲50.0	
当期実績	5.7	37.2	57.1	▲51.4	
来期予想	2.8	40.1	57.1	▲54.3	

人手

	前期実績	72.3	27.7	D.I.
前期実績	72.3	27.7	▲27.7	
当期実績	62.9	37.1	▲37.1	
来期予想	65.8	34.2	▲34.2	

収益

	前期実績	27.7	41.8	30.5	D.I.
前期実績	27.7	41.8	30.5	▲2.8	
当期実績	14.2	54.4	31.4	▲17.2	
来期予想	14.2	54.4	31.4	▲17.2	
前年同期比	14.2	45.8	40.0	▲25.8	

仕入価格

	前期実績	30.5	69.5	30.5	D.I.
前期実績	30.5	69.5	30.5	30.5	
当期実績	31.4	65.8	2.8	28.6	
来期予想	25.7	71.5	2.8	22.9	

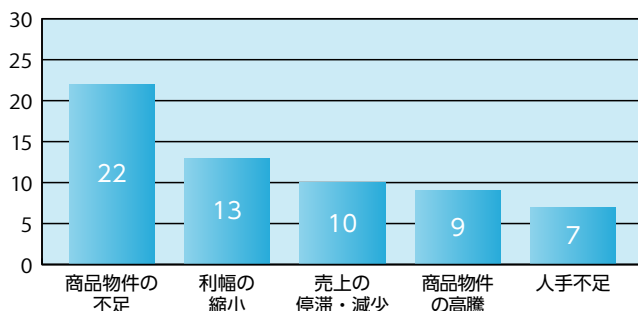
資金繰り

	前期実績	13.8	80.7	5.5	D.I.
前期実績	13.8	80.7	5.5	8.3	
当期実績	11.4	77.2	11.4	0.0	
来期予想	2.8	83.0	14.2	▲11.4	

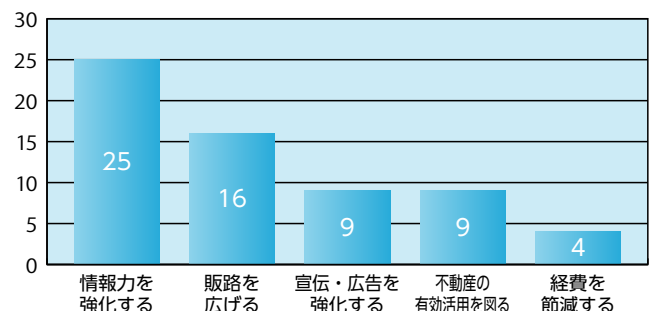
当期実績…2023年 7～9月期
来期予想…2023年10～12月期

□ 良い、増加、上昇 □ 普通、変わらず □ 悪い、減少、下降
□ 過剰、楽 □ 適正 □ 不足、苦しい

経営上の問題点 (複数回答)



当面の重点経営施策 (複数回答)



特別調査

「時間外労働の状況及び対応状況について」

当金庫のお客様 340 社にお願いして特別調査を実施いたしました。

問 1. 貴社における今期（7月～9月）の売上について、昨年同月期と比較した時、どの程度変化が見られていますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|-------------------------------------|-----|----------------------------------------|------|
| <input type="radio"/> 70%以上の増加 | 6社 | <input type="radio"/> ほぼ変化なし（10%未満の増減） | 148社 |
| <input type="radio"/> 50%以上70%未満の増加 | 3社 | <input type="radio"/> 10%以上30%未満の減少 | 65社 |
| <input type="radio"/> 30%以上50%未満の増加 | 13社 | <input type="radio"/> 30%以上50%未満の減少 | 7社 |
| <input type="radio"/> 10%以上30%未満の増加 | 72社 | <input type="radio"/> 50%以上の減少 | 7社 |

問 2. 貴社における来期（10月～12月）の売上について、昨年同月期と比較した時、どの程度変化が予想されますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|-------------------------------------|-----|----------------------------------------|------|
| <input type="radio"/> 70%以上の増加 | 5社 | <input type="radio"/> ほぼ変化なし（10%未満の増減） | 173社 |
| <input type="radio"/> 50%以上70%未満の増加 | 3社 | <input type="radio"/> 10%以上30%未満の減少 | 49社 |
| <input type="radio"/> 30%以上50%未満の増加 | 14社 | <input type="radio"/> 30%以上50%未満の減少 | 9社 |
| <input type="radio"/> 10%以上30%未満の増加 | 66社 | <input type="radio"/> 50%以上の減少 | 3社 |

問 3. 貴社では、今期（7月～9月）において、原材料価格及びエネルギー価格等の高騰や円安の進行に伴う物価高騰に対しどの程度販売価格への転嫁をおこなっていますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|-------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------|------|
| <input type="radio"/> 価格高騰分の90%以上を転嫁できている | 33社 | <input type="radio"/> 価格高騰分の10%以上を転嫁できている | 81社 |
| <input type="radio"/> 価格高騰分の70%以上を転嫁できている | 32社 | <input type="radio"/> 価格高騰分をほぼ転嫁できていない（10%未満の増減） | 117社 |
| <input type="radio"/> 価格高騰分の50%以上を転嫁できている | 29社 | <input type="radio"/> 10%以上販売価格が減少している | 2社 |
| <input type="radio"/> 価格高騰分の30%以上を転嫁できている | 21社 | <input type="radio"/> 30%以上販売価格が減少している | 0社 |

問 4. 2023年4月より月60時間を超える時間外労働の割増賃金率が引き上げられておりますが、貴社では、時間外労働が最も多い社員の1ヶ月間の時間外労働の時間数はどの程度ありますか。また、従業員の残業時間中の仕事のパフォーマンスはどの程度であると認識しておりますか。あてはまるものをそれぞれ1つ選んでお答えください。

- | | | | |
|------------------------------------|------|-----------------------------------------|------|
| <input type="radio"/> 0～20時間以内 | 225社 | <input type="radio"/> パフォーマンスがとても高い | 14社 |
| <input type="radio"/> 21時間～40時間以内 | 46社 | <input type="radio"/> どちらかというパフォーマンスが高い | 41社 |
| <input type="radio"/> 41時間～60時間以内 | 39社 | <input type="radio"/> 定時内と同じ程度のパフォーマンス | 208社 |
| <input type="radio"/> 61時間～80時間以内 | 8社 | <input type="radio"/> どちらかというパフォーマンスが低い | 34社 |
| <input type="radio"/> 81時間～100時間以内 | 2社 | <input type="radio"/> パフォーマンスがとても低い | 11社 |
| <input type="radio"/> 101時間以上 | 2社 | | |

問 5. 貴社では、時間外労働の削減に向けてどのような事に取り組んでいますか。現在取り組んでいる事項及び今後優先的に取り組んでいきたい事項についてそれぞれ最大3つまで選んでお答えください。

現在取り組んでいる事項

- | | | | |
|--------------------------------------|-----|--------------------------------------|------|
| <input type="radio"/> 人材の確保 | 93社 | <input type="radio"/> 受注量の調整（受注量の削減） | 32社 |
| <input type="radio"/> 従業員間の業務の平準化 | 80社 | <input type="radio"/> 取引先への納期限の延長要請 | 23社 |
| <input type="radio"/> 従業員教育による生産性の向上 | 60社 | <input type="radio"/> 人事制度の改定及び新設 | 7社 |
| <input type="radio"/> 設備導入（機械化・IT化） | 53社 | <input type="radio"/> 特になし | 107社 |
| <input type="radio"/> 業務プロセスの見直し | 47社 | | |

今後取り組んでいきたい事項

- | | | | |
|--------------------------------------|-----|--------------------------------------|------|
| <input type="radio"/> 人材の確保 | 87社 | <input type="radio"/> 受注量の調整（受注量の削減） | 18社 |
| <input type="radio"/> 従業員教育による生産性の向上 | 86社 | <input type="radio"/> 人事制度の改定及び新設 | 16社 |
| <input type="radio"/> 業務プロセスの見直し | 64社 | <input type="radio"/> 取引先への納期限の延長要請 | 11社 |
| <input type="radio"/> 設備導入（機械化・IT化） | 44社 | <input type="radio"/> 特になし | 119社 |
| <input type="radio"/> 従業員間の業務の平準化 | 39社 | | |

経営支援のご案内

経営者の皆さまが抱える資金繰りや経営改善などのお悩みに対して、専門部署である地域支援部の職員や顧問専門家（中小企業診断士等）が、お客さまに合ったソリューションをご提案いたします。また、より専門的な課題については、公的施策の活用や外部支援機関と連携した支援を行ってまいりますので、お気軽に営業店職員までご相談ください。

<input type="radio"/> 創業・新規事業	<input type="radio"/> 人材・労務
新たに事業を始めたい	助成金を活用したい
<input type="radio"/> 販路拡大	<input type="radio"/> 経営改善
新たな販売先を探している	経営計画を作成したい
商談会に参加したい	コスト削減による収益力を確保したい
<input type="radio"/> 企業価値の向上	<input type="radio"/> 事業承継・M & A
補助金制度を活用したい	親族や従業員に事業承継をしたい
知的財産に関する情報がほしい	事業を譲りたい（全部・一部）

